

立憲民主党栃木県連合 設立



6月10日、本県出身の枝野幸男立憲民主党代表にも来賓として参列頂き、立憲民主党栃木県連合の設立大会が開催されました。大会では福田昭夫衆議院議員が県連代表に選出された他、渡辺のりよし第1区総支部長、藤岡隆雄第4区総支部長の就任も決定されました。また15名の所属地方議員のお披露目もなされました。大会は480名を超える市民の皆様に参加頂き、盛況のうちに終了しました。「右でもなく左でもなく前へ」をスローガンに立憲民主党栃木県連合は県民の皆様とともに歩んでいきます。



立憲民主党栃木県第1区総支部長

渡辺のりよし

1983年宇都宮市生まれ。陽南中学校、宇都宮高校、早稲田大学政治経済学部卒業。在外公館や東日本大震災の被災地での勤務を経て、松下政経塾卒業。

総支部長挨拶

この度立憲民主党栃木県第1区の総支部長に就任いたしました。枝野幸男立憲民主党代表の出身地である栃木1区で活動できることを光栄に思っております。

さて国会に目を向けますと安倍一強政治が続いており、終わる気配が見えないのが現状です。そのような中で財務省による文書改ざんなど、近代国家としての根幹が揺らぐ事態も起きています。今の安倍政権と立憲主義を掲げながら、はっきりと対峙できる政党が立憲民主党です。草の根からの民主主義を実現させるためにも、地域の皆様の声を聴かせて頂きたいですし、立憲パートナーズとして日本の民主主義を共に創っていく仲間になっていただければ幸いです。

出来たばかりの総支部であり、至らぬ点もあるかもしれませんが、地域に根付いた存在になることを目指していきます。何卒よろしく申し上げます。